

個人投資家様向け会社説明会資料

2018年11月



中電工
キャラクター
チューデンコーギーの
こうじろう



株式会社 **中電工**

東証第1部(証券コード:1941)

本日のご説明内容

1	中電工の概要
2	業績概要および業績予想
3	中電工の特徴
4	中期経営計画〔2018～2020年度〕
5	株主還元
6	その他

1. 中電工の概要

会社名	株式会社 中電工		
代表者	代表取締役社長 迫谷 章		
設 立	1944年9月(設立時:中国電気工事株式会社)		
資本金	34億8,190万円		
株式上場	東京証券取引所市場第1部(1972年上場)		
本店所在地	広島市		
連結対象企業	15社		
事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理、リース業		
社員数	4,190名(連結)	3,414名(個別)	(2018年3月31日現在)
売上高	1,483億円(連結)	1,318億円(個別)	(2017年度)
総資産	2,698億円(連結)	2,562億円(個別)	(2017年度末)



本店(中電工平和大通りビル)

社是
真心

社是「真心」

- 偽りなき真実の心
- 正直にしてわだかまりなき心
- 純粹な心
- 私心なき心

企業理念

■ 企業使命

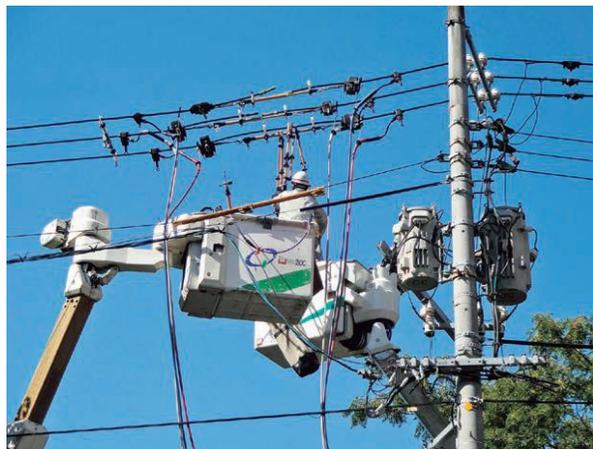
- ・総合設備エンジニアリング企業として、お客様のために高度な価値を付加した生活・事業環境を創出することにより、社会の発展に貢献する。

■ 経営姿勢

- ・お客様・株主の信頼を獲得し、選ばれる企業を目指す。
- ・環境に優しく、品質に厳しい企業を目指す。
- ・総合技術力の強化・向上を目指す。
- ・人を大切にし、安全で活力ある職場作りを推進する。
- ・受注の確保と経営の効率化を推進し、強固な経営基盤を堅持する。

配電線工事

- 中国電力等の配電線・引込線・地中配電線の新設、改修工事の施工



発送変電工事

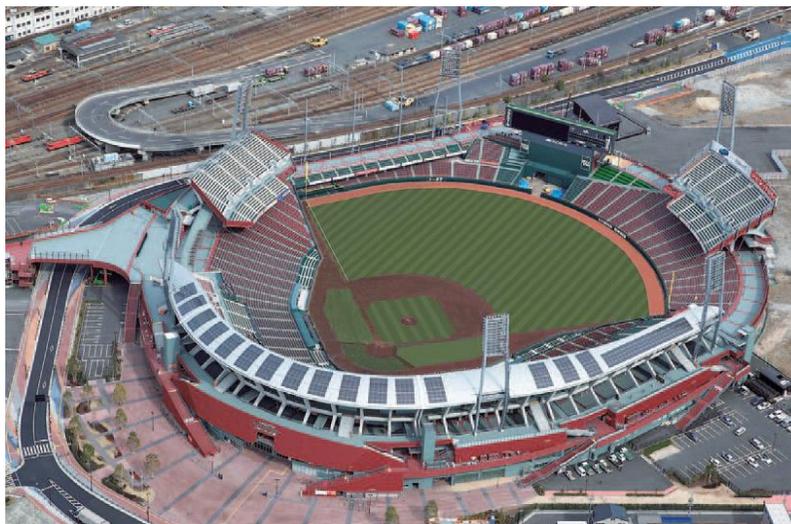
- 中国電力等の発送変電設備・地中送電線の新設、改修工事の施工



屋内電気工事

- ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の電気設備、プラント、防災設備等の設計・施工

病院関係工事



太陽光発電設備工事



空調管工事

- ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の空調、給排水、衛生、上下水道等の設計・施工

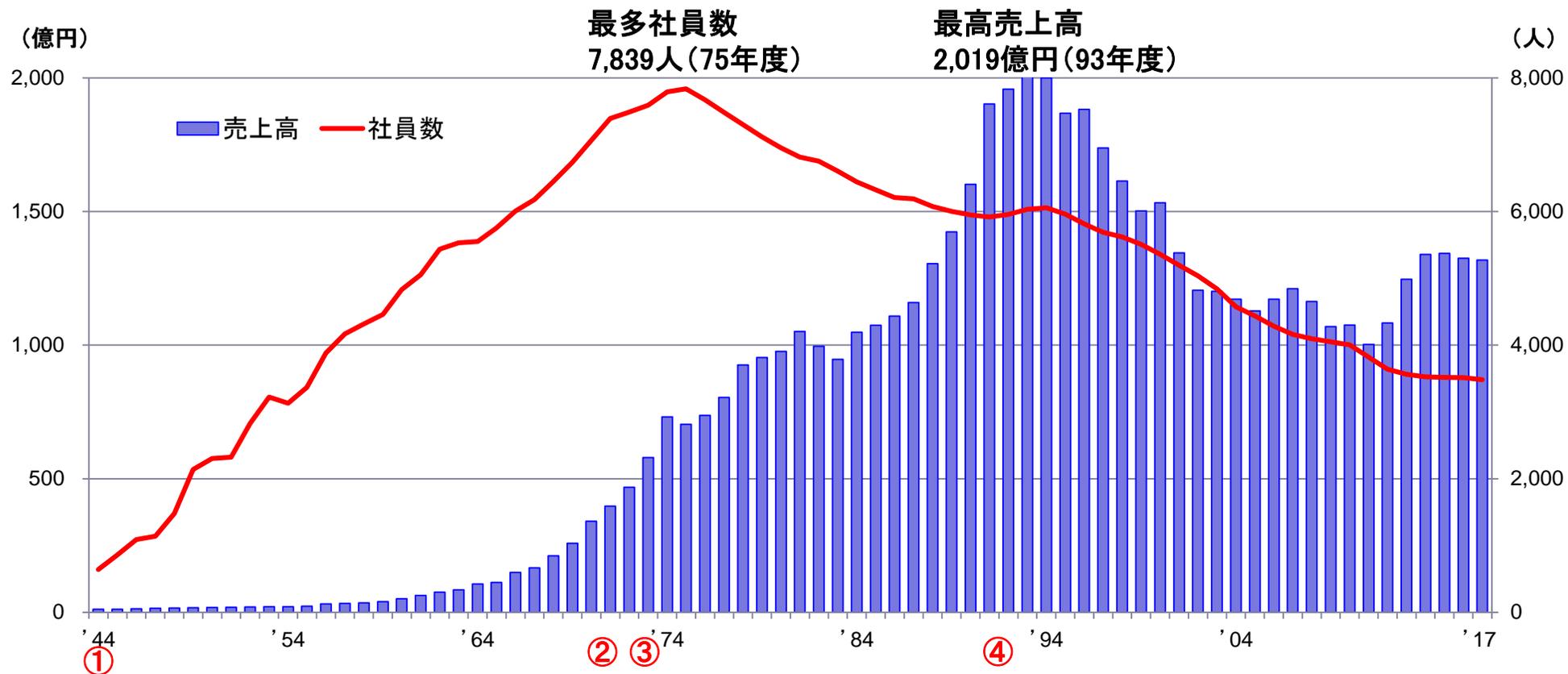


情報通信工事

- 光インターネット回線の構築、各県や市町村の地域情報基盤整備、防災無線等の設計・施工



中電工の概要（個別：沿革・社員数・売上高の推移）



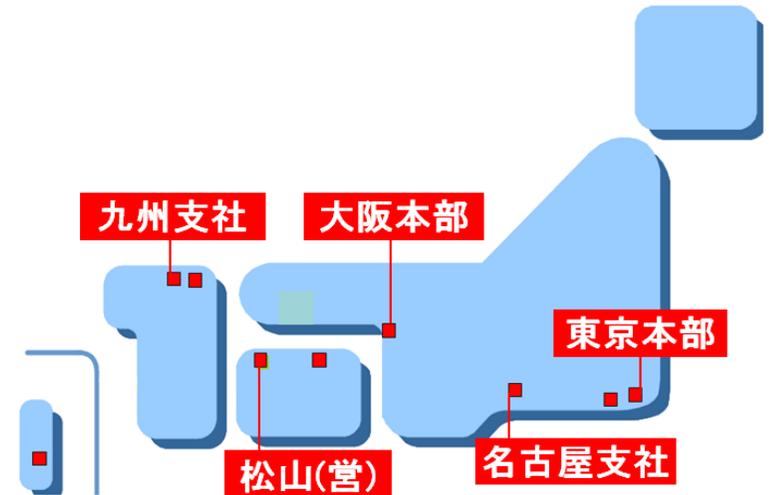
年 月	沿 革
1944年 9月	①中国電気工事株式会社を広島市に設立
1970年11月	②東京証券取引所市場第2部に上場
1972年 2月	③東京証券取引所市場第1部に指定
1990年10月	④株式会社中電工に社名変更

中電工の概要（個別：事業拠点）

- 中国地域を中心に、東京・名古屋・大阪・九州 などにも事業拠点を設置
- 中山間地の事業場を統廃合 ⇒ 都市圏の事業場へ要員を配置



事業場数 82箇所
(2018年10月)



事業場設置数

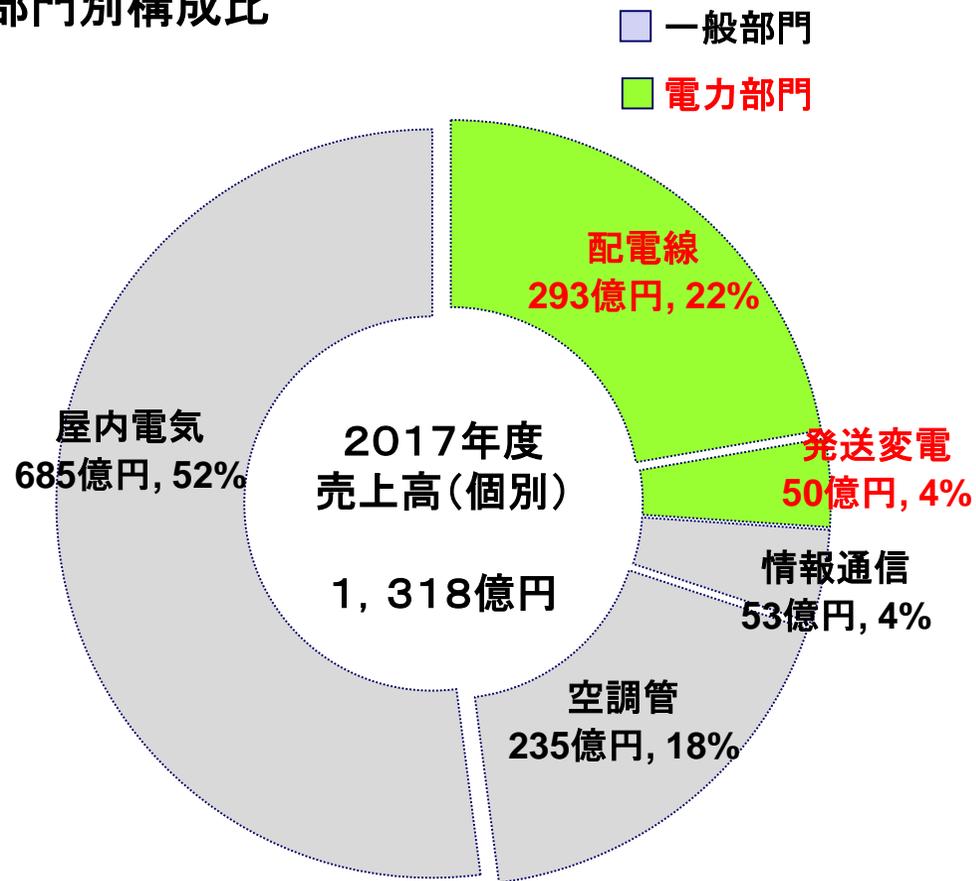
	在籍人員	設置数	
		2016年10月	2018年10月
支社	200~300	9	9
営業所	20~50	60	54
出張所	3以下	22	7
東京・大阪・九州等	20~150	10	9
その他（本店等）	—	3	3
計		104	82

中電工の概要（個別：売上高の工事部門別構成比）

- 一般部門（屋内電気、空調管、情報通信） 7割強
- 電力部門（配電線、発送変電） 3割弱

売上高の工事部門別構成比

工事部門	2016年度		2017年度	
		構成比		構成比
屋内電気	672	51%	685	52%
空調管	218	16%	235	18%
情報通信	50	4%	53	4%
一般部門	941	71%	973	74%
配電線	331	25%	293	22%
発送変電	51	4%	50	4%
電力部門	383	29%	344	26%
合計	1,325	100%	1,318	100%

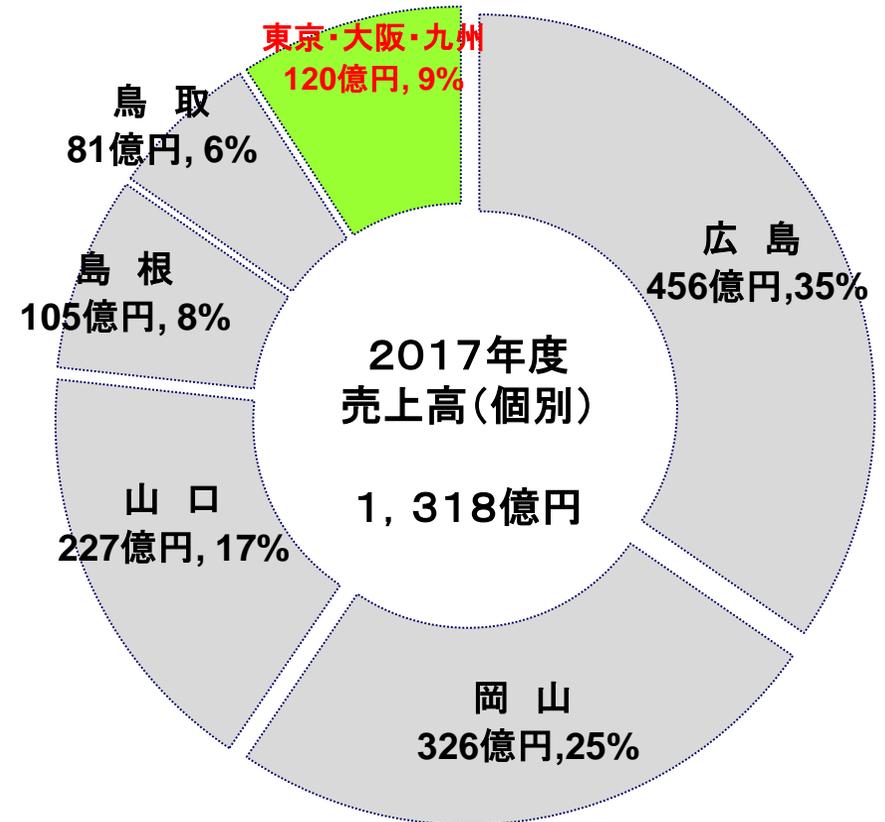


中電工の概要（個別：売上高の地域別構成比）

- 中国地域は約9割
- 都市圏（東京・大阪・九州）は1割弱 ⇒ 2018年度は167億円で12%超を予想

売上高の地域別構成比

県別	2016年度		2017年度	
	売上高	構成比	売上高	構成比
広島	464	36%	456	35%
岡山	319	22%	326	25%
山口	244	20%	227	17%
島根	131	10%	105	8%
鳥取	72	5%	81	6%
中国地域計	1,233	93%	1,197	91%
東京	52	4%	70	5%
大阪	28	2%	38	3%
九州	10	1%	11	1%
東京・大阪・九州計	91	7%	120	9%
合計	1,325	100%	1,318	100%



2. 業績概要および業績予想

業績概要および業績予想（2018年度第2四半期連結業績）

「減収・減益」

- 売上高は、大型工事の遅れなどにより減少
- 営業利益は、売上総利益の減少や販管費の増加等により減少
- 経常利益は、前年度の投資有価証券償還益9億円がなく減少

（単位：億円）

連結業績	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減額	前年比
売上高	638	629	▲8	99%
売上総利益	(13.8%) 88	(12.1%) 76	▲12	86%
販管費	56	62	5	110%
営業利益	(5.0%) 31	(2.2%) 14	▲17	44%
経常利益	(8.2%) 52	(4.2%) 26	▲26	50%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(6.1%) 38	(2.4%) 15	▲23	40%

※()内は売上高利益率

業績概要および業績予想（2018年度通期連結業績予想）

「増収・減益」を想定

- 売上高は第2四半期の遅れを取り戻し増加（都市圏や海外の増加）
- 前年度の投資有価証券償還益9億円がないものの、当期純利益は67億円を確保

（単位：億円）

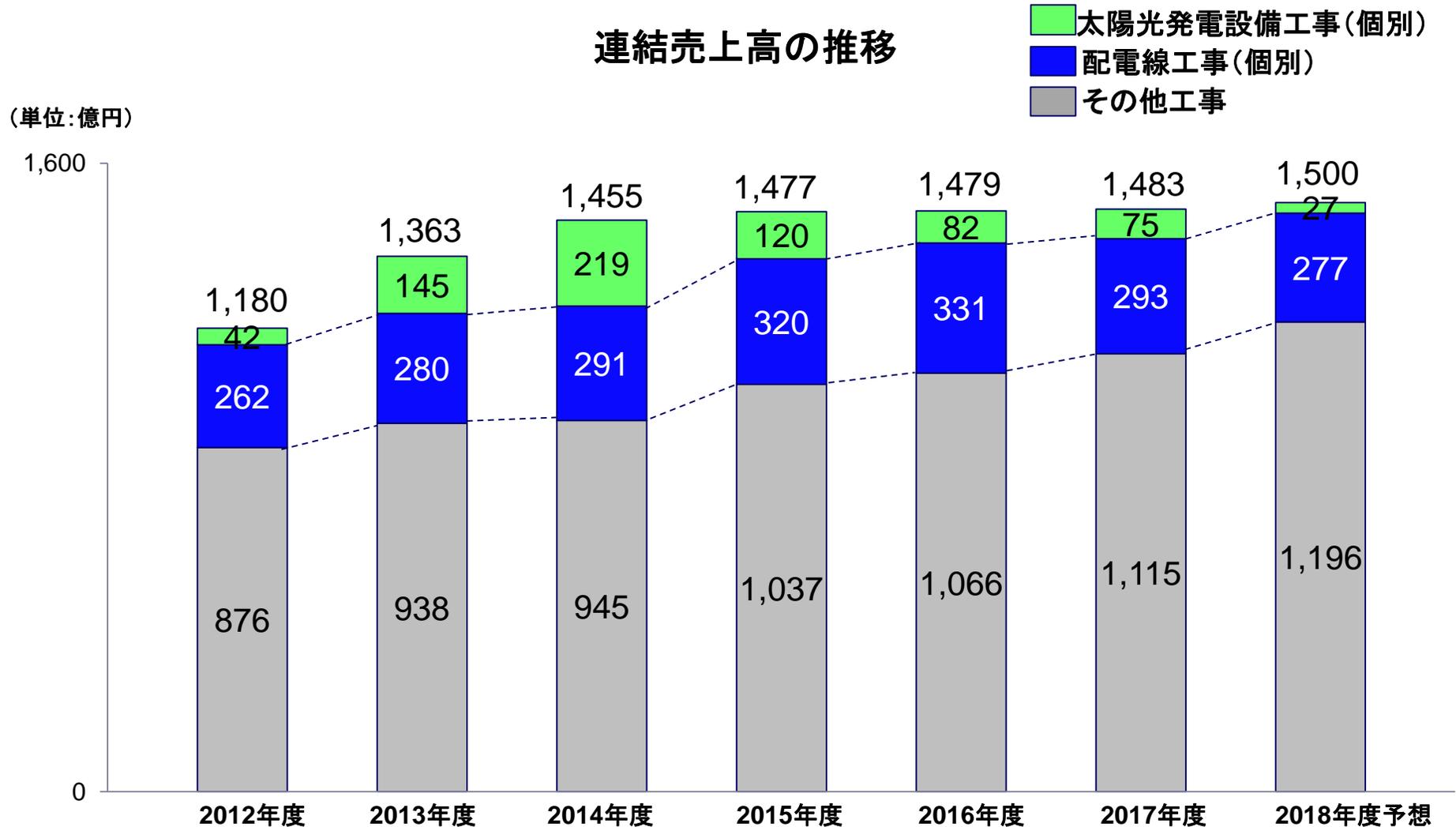
連 結 業 績	2017年度		2018年度		増減額	前年比
	実 績		予 想			
売 上 高		1,483		1,500	16	101%
売上総利益	(14.0%)	207	(13.9%)	208	0	100%
販 管 費		122		127	4	104%
営 業 利 益	(5.8%)	85	(5.4%)	81	▲4	95%
経 常 利 益	(7.9%)	117	(6.8%)	102	▲15	87%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	(5.3%)	78	(4.5%)	67	▲11	86%

※（ ）内は売上高利益率

業績概要および業績予想（連結売上高 7か年の推移）

➤ 太陽光・配電線の減少を、都市圏・M&A等でカバーし、7期連続の増収を想定

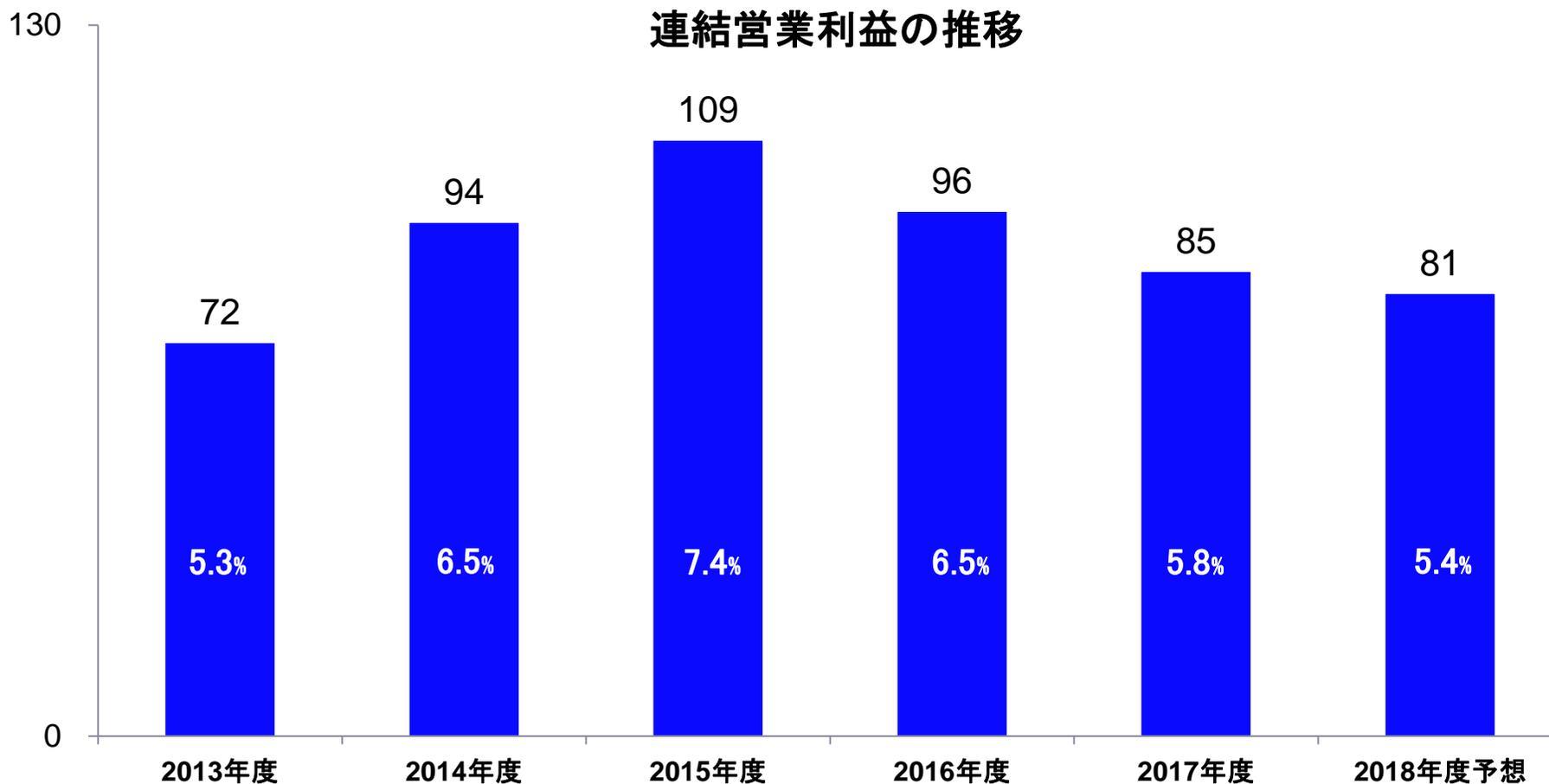
連結売上高の推移



業績概要および業績予想（連結営業利益 6か年の推移）

- 売上高営業利益率は、競争激化で利益面も厳しく、低下傾向
- 中期経営計画では、目標の6%（2020年度）を超える水準を目指す

（単位：億円）

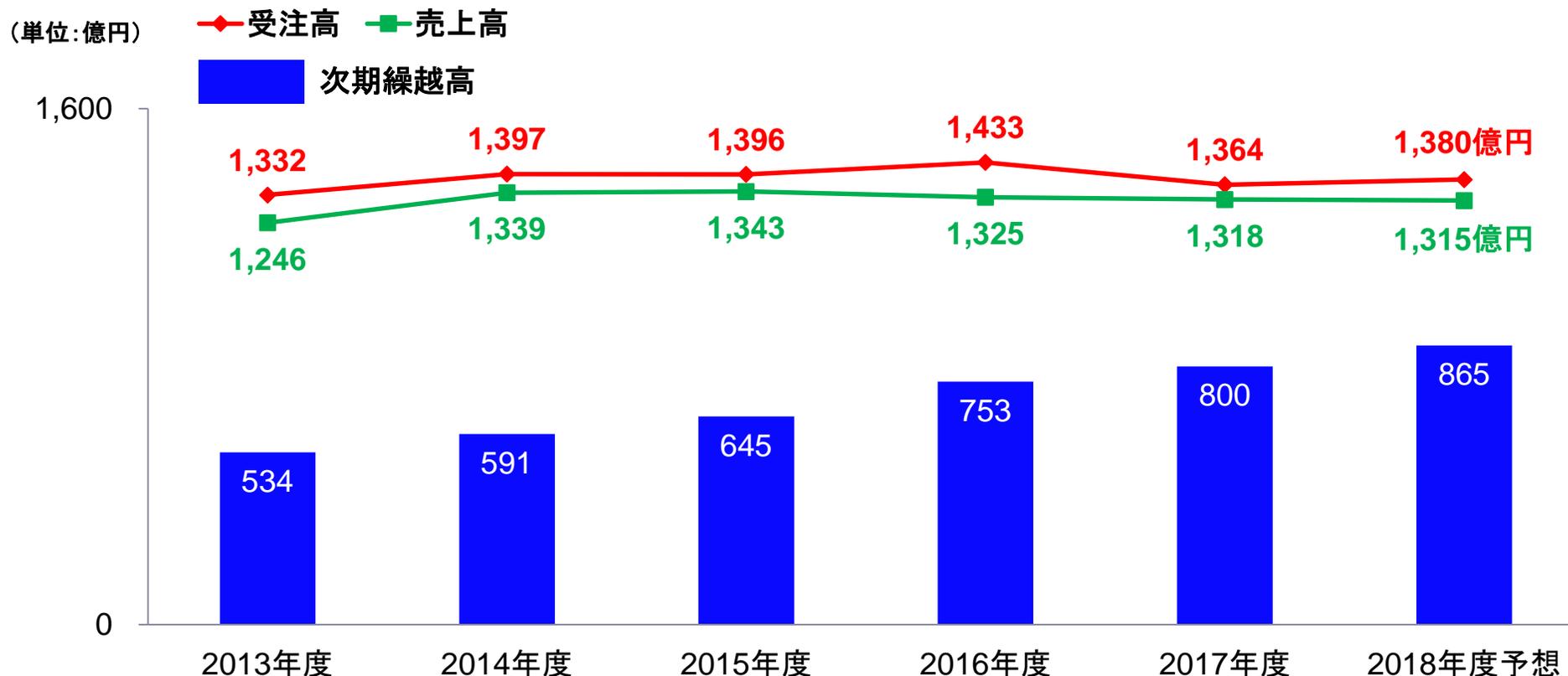


※ %は売上高営業利益率

業績概要および業績予想（個別：受注高・売上高・次期繰越高）

- 近年、受注高は売上高を上回り、次期繰越高（翌年度以降の売上に繋がる受注の手持量）は継続的に増加 ⇒ 翌年度以降の安定した事業運営に期待

受注高 > 売上高 ⇒ 次期繰越高が増加



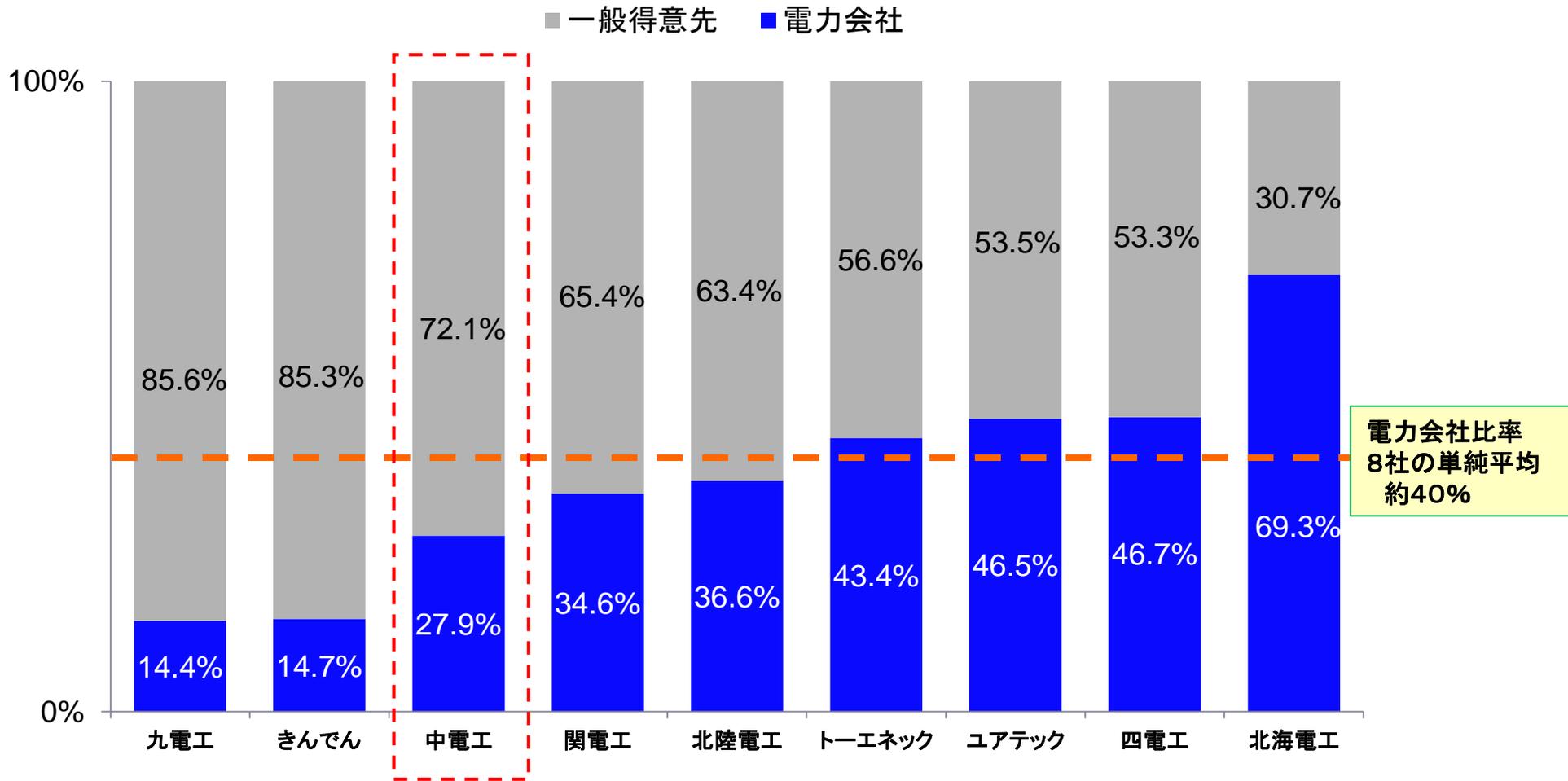
2018年度予想繰越高(865) = 2017年度末繰越高(800) + 2018年度受注高(1,380) - 2017年度売上高(1,315)

3. 中電工の特徴

中電工の特徴（個別：売上高の得意先別構成比の電力系同業他社比較）

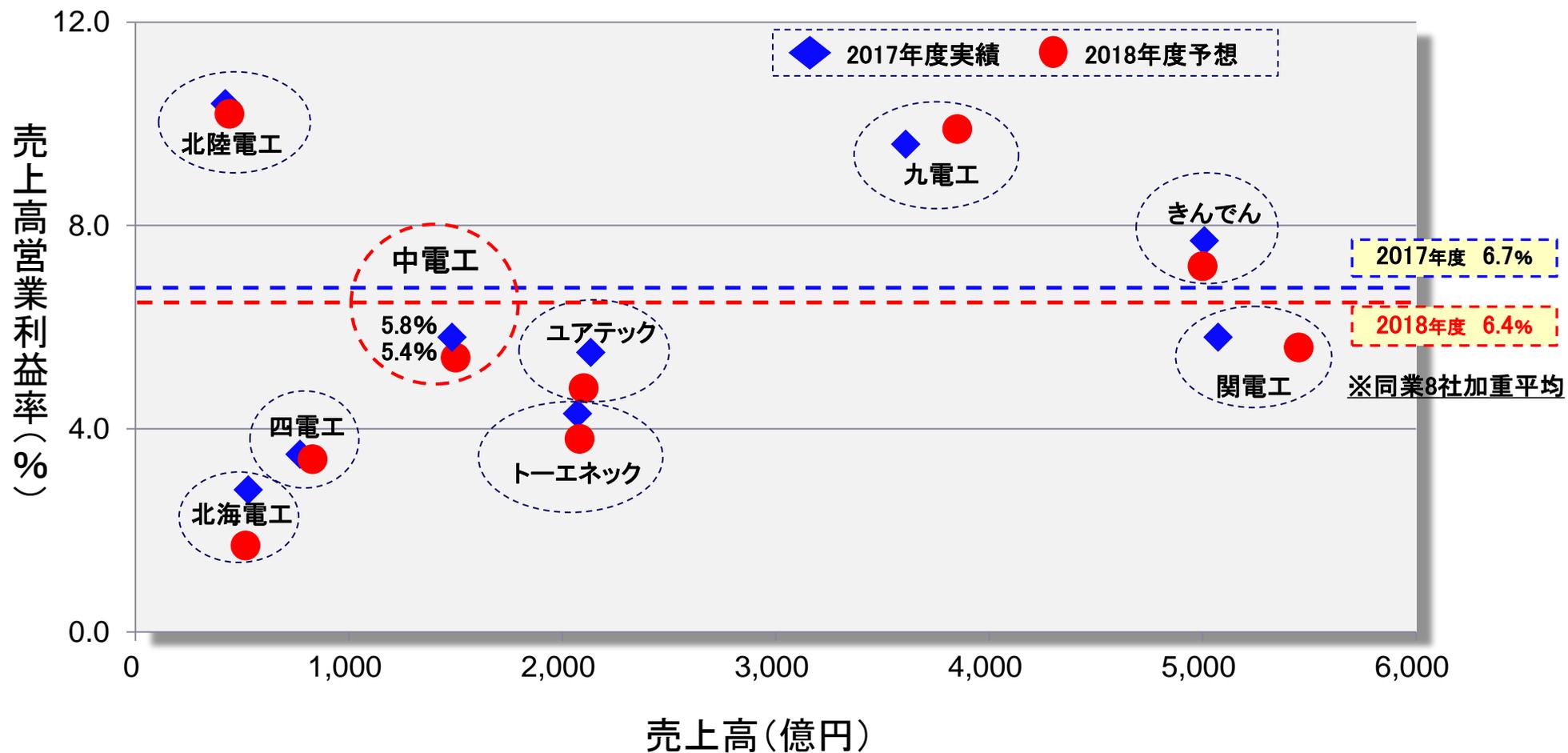
- 電力会社向けは、一定額の工事量が見込める一方、大きな増加は期待できない
- 一般得意先向けの割合を増やして成長に繋げる

売上高の得意先別構成比(2017年度)



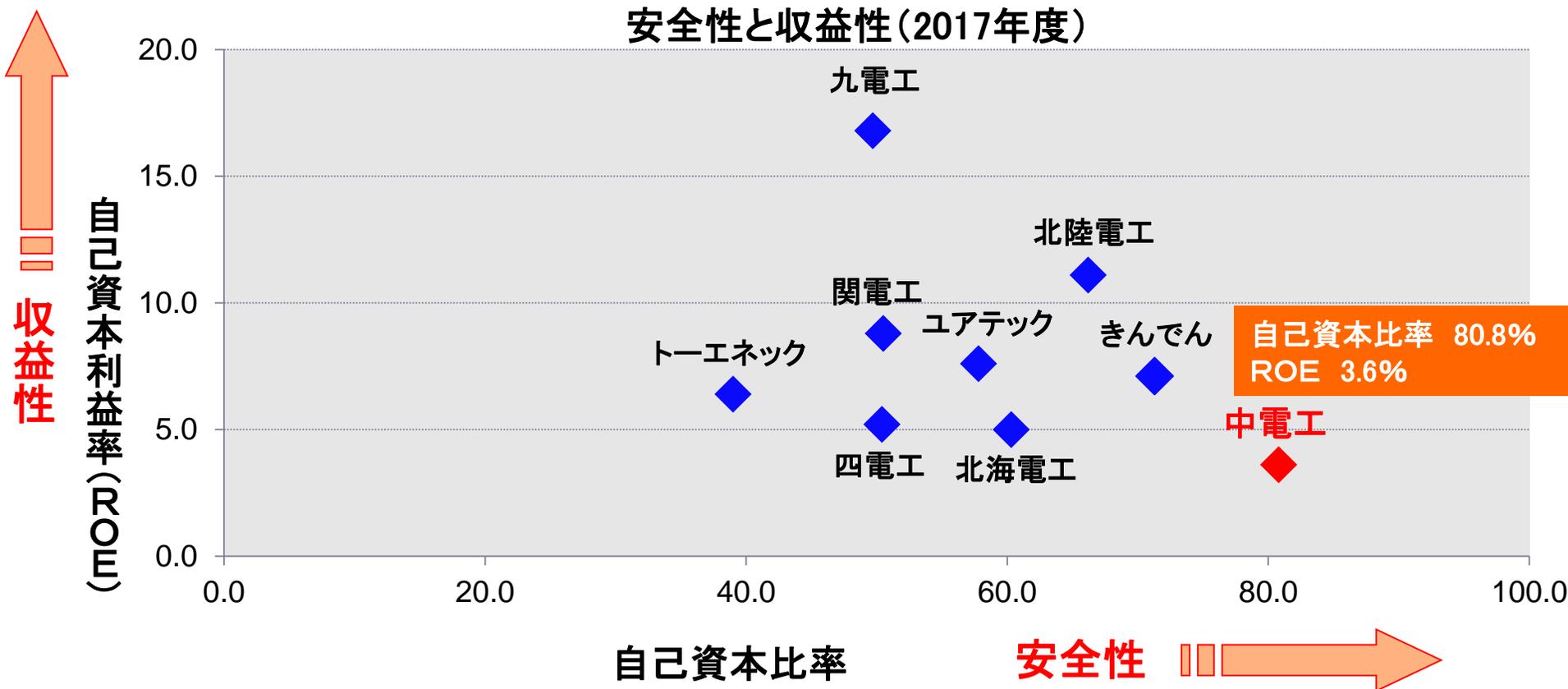
➤ 2018年度の売上高営業利益率は5%半ばで同業平均を若干下回る

売上高と売上高営業利益率(2017実績・2018年度予想)



中電工の特徴 (連結:安全性と収益性の電力系同業他社比較)

- 自己資本比率は高い ⇒ 安全性が高い
- 自己資本利益率(ROE)は低い ⇒ 収益性が低い



【自己資本利益率 (ROE)】

「会社が株主から預かった資金を使ってどれぐらい効率的に利益を創出したか」をみる指標

計算式: $ROE(\%) = \text{当期純利益} \div \text{自己資本} \times 100$

4. 中期経営計画〔2018～2020年度〕

- 本年4月にスタートした3ヶ年計画

テーマ

「変革と成長を遂げる中電エグループへ」

- これまでの施策を継続・強化するとともに、更なる成長に向け新たな取組みにもチャレンジ

企業運営の基盤

「安全・衛生活動方針」および「コンプライアンス方針」に基づき、**安全とコンプライアンス**を最優先とした企業活動を推進

- 安全行動の確実な実践と健康管理の推進
- コンプライアンス徹底の企業風土の醸成

主要施策

受注の確保・拡大

- 中国地域における事業基盤の更なる強化
- 都市圏における営業基盤の拡充
- 海外グループ企業を基点とした海外事業の拡大
- リニューアル工事・提案営業の強化
- 地中線工事の拡大に向けた体制強化
- 成長戦略による事業拡大

利益の確保・拡大

- 適正な原価管理の徹底
- 資材調達力の向上

業務改革・業務改善による生産性の向上

- 現場業務の抜本的見直し
- 業務外部化やIT等の新技術活用の推進

活力を生む“人づくり”

- 中電工協力会と連携した現場力の強化
- 高度な専門性を備えた従業員の育成
- ワーク・ライフ・バランスの実践

品質の向上

- 電力安定供給への確実な貢献
- お客様満足度の向上

数値目標

	2020年度目標
連結売上高	1,650億円
連結営業利益	100億円(6.1%)

資本政策の具体策

持続的な成長のための投資

事業の拡大や人材の確保・育成等、持続的成長のために内部資金を活用することとし、300億円の投資枠を設定する。

株主還元

持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2.7%を目処に配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

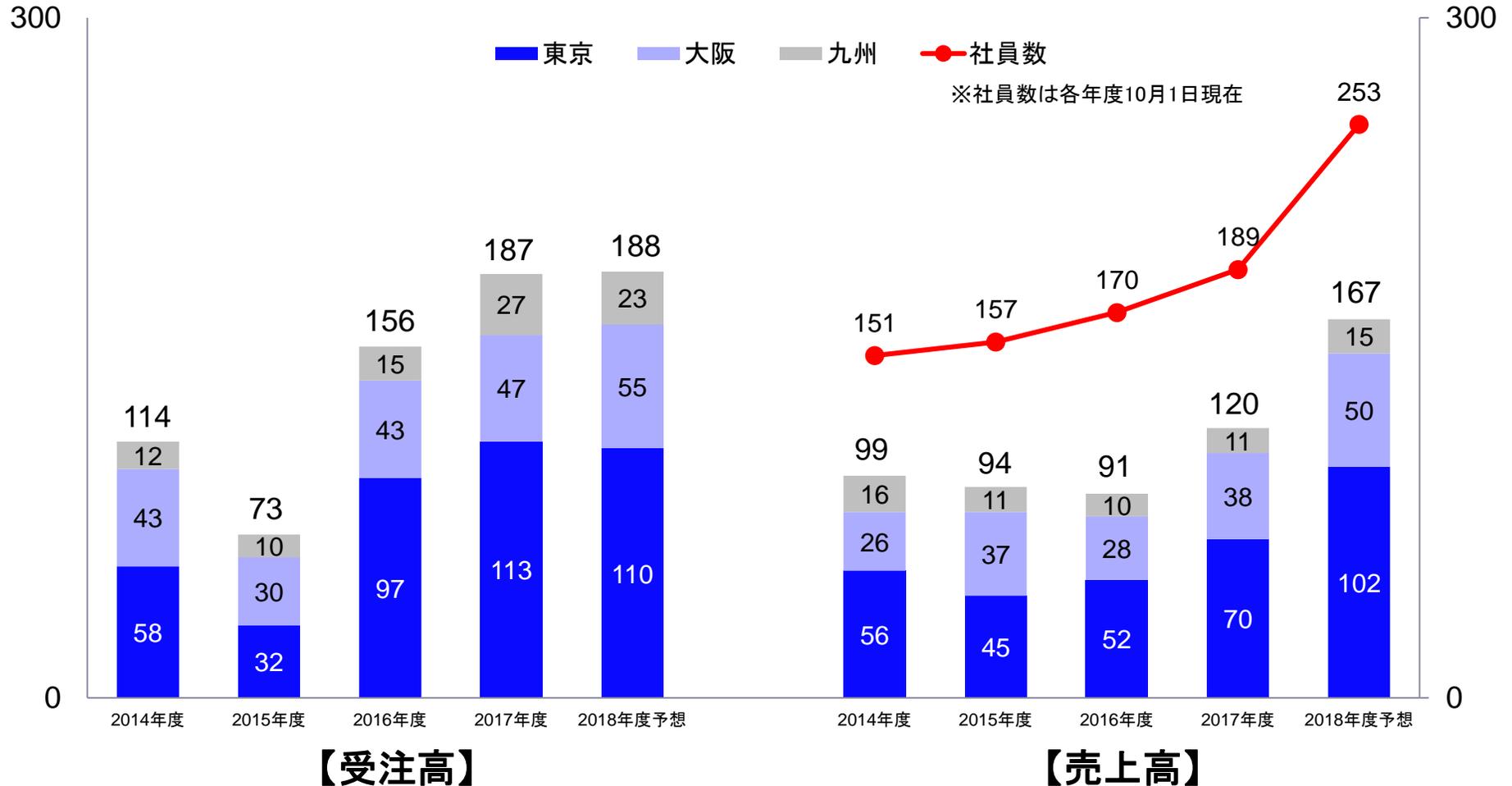
中期経営計画〔2018～2020年度〕（都市圏の事業拡大）

- 営業力、施工力を強化するため、中国地域の人材を都市圏へシフト
- 売上高は167億円で売上高全体の1割強

（単位：億円）

都市圏の受注高・売上高・社員数の推移（個別）

（単位：人）



➤ 国内の設備工事会社2社、海外の電気工事会社1社をグループ化

会社名	杉山管工設備(株)
グループ化年月	2016年8月
所在地	神奈川県横浜市
事業内容	空調管工事
設立年月	1954年1月
売上高	760百万円（2017年度）

会社名	早水電機工業(株)
グループ化年月	2016年9月
所在地	兵庫県神戸市
事業内容	電気工事、太陽光事業
設立年月	1958年11月
売上高	2,734百万円（2017年度）

会社名	RYB Engineering Pte. Ltd.
グループ化年月	2017年10月
所在地	シンガポール
事業内容	電気工事
設立年	1996年
売上高	1,882百万円（2017年度）



中電エグループ中長期ビジョン

- 創立80周年となる2024年度での目指す姿・目標を示した「中電エグループ中長期ビジョン」を策定

中電エグループ中長期ビジョン

- テーマ 『変革と成長を遂げる 中電エグループ』
- 目指すグループ像
 - ・従業員一人ひとりが働きがいを持って活躍するグループ
 - ・中国地域だけでなく都市圏・海外でも存在感を発揮できるグループ
- 2024年度数値目標
 - 連結結売上高 2,000億円 以上
 - 連結営業利益 130億円（6.5%）以上

5. 株主還元

配当

配当方針でDOE（連結株主資本配当率）を採用

【DOEを採用した理由】

財務体質（株主資本）を踏まえ、持続的・安定的な還元を意識

※ $DOE = \text{年間配当総額} \div \text{株主資本}$

○ 2018年度予想 … DOE 2.79%（配当方針: DOE2.7%目処）

・年間1株当たり配当金 104円 ・年間配当総額 58億円

〔配当性向 87.0%〕

【参考】

○2017年度実績 … DOE 2.54%（配当方針: DOE2.5%目処）

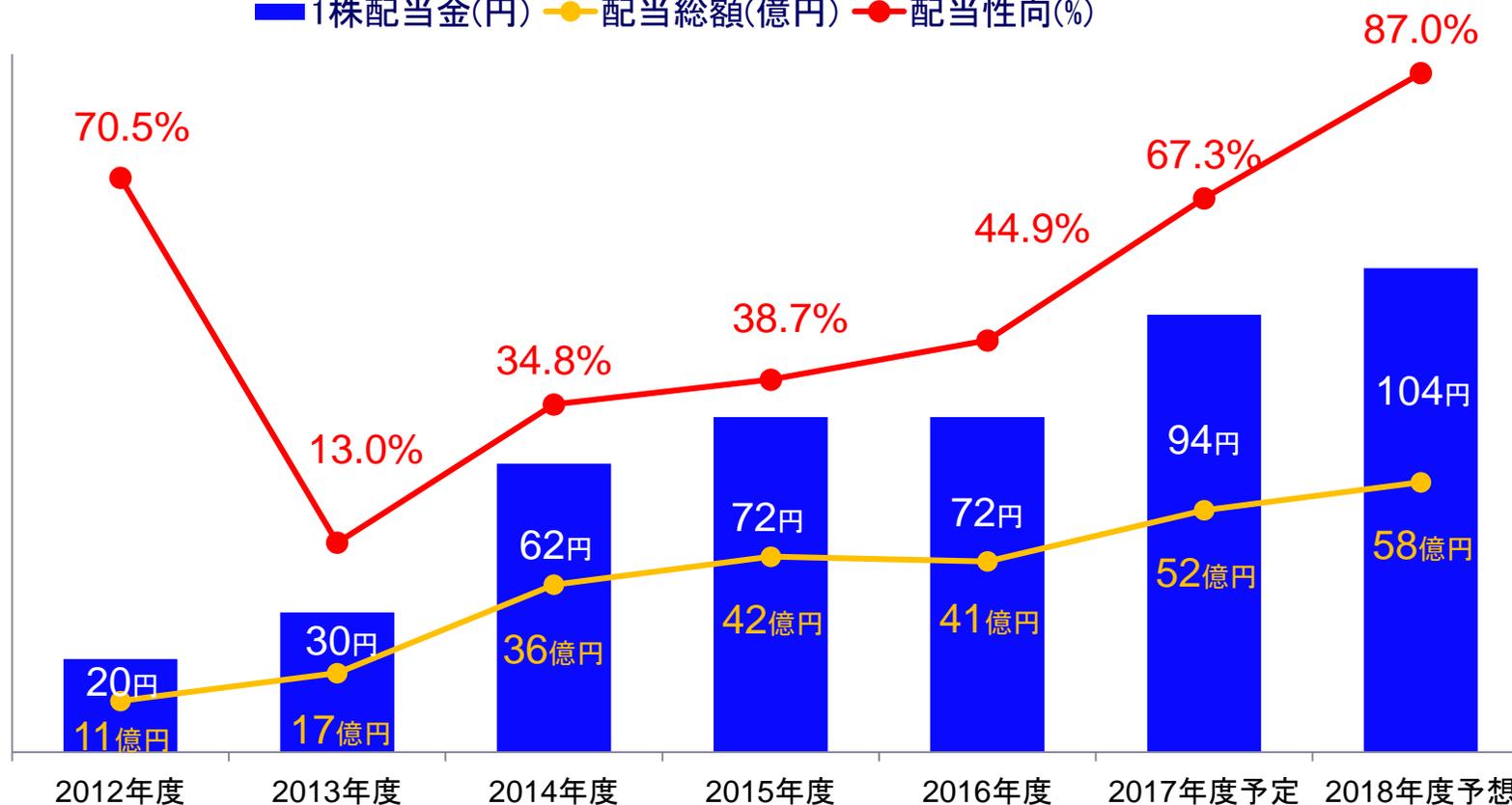
・年間1株当たり配当金 94円 ・年間配当総額 52億円

〔配当性向 67.3%〕

株主還元 (配当の推移)

日付	株価	2018年度予想 配当利回り
2018/11/9	2,461円	4.2%

■ 1株配当金(円) ● 配当総額(億円) ● 配当性向(%)



配当方針

安定配当
20円

業績連動
(配当性向30%)

DOE
2%目処



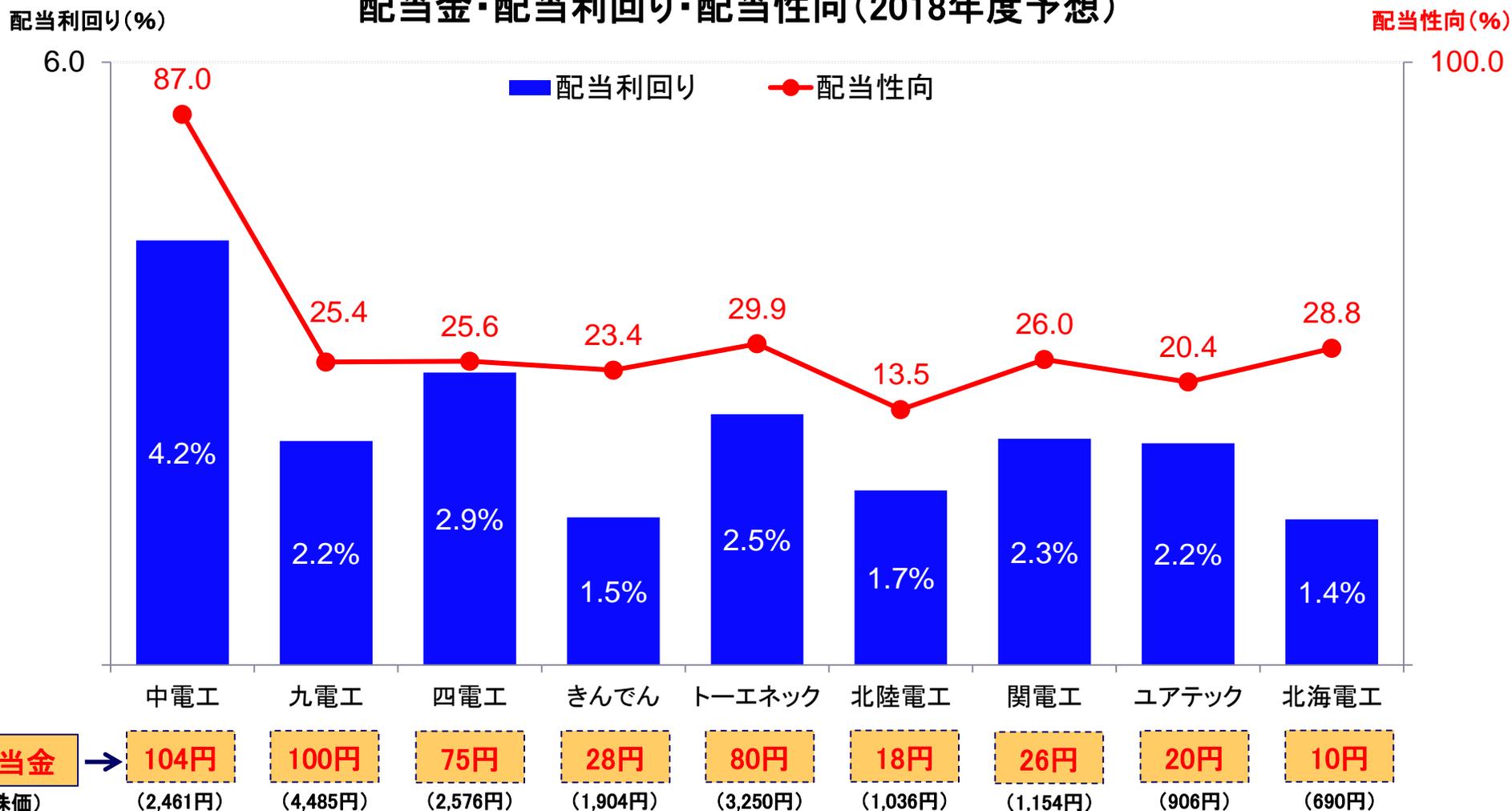
DOE
2.5%目処

DOE
2.7%目処

株主還元（配当の電力系同業他社比較）

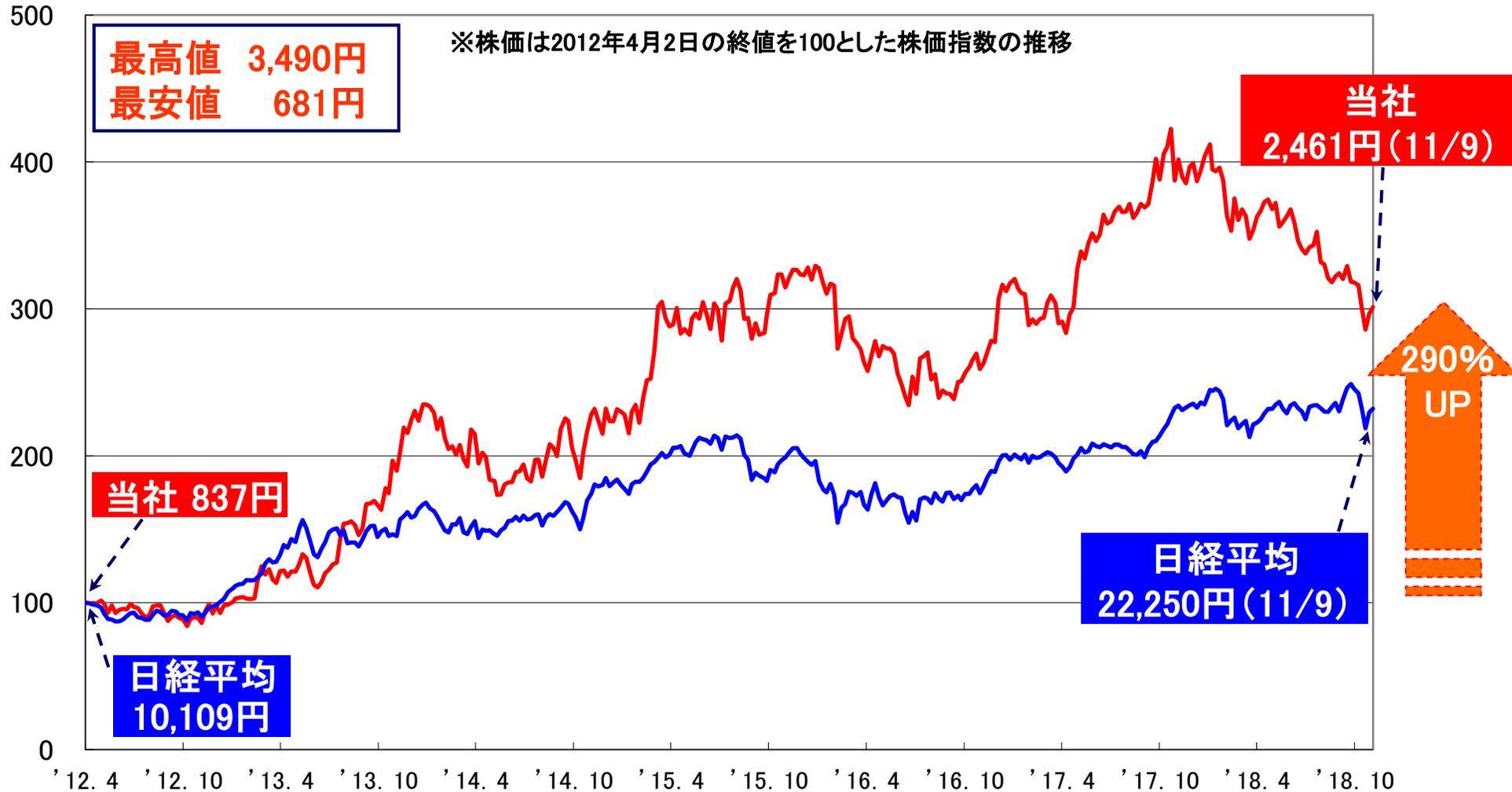
➤ 1株当たり配当金104円、配当利回り4.2%、配当性向87.0%は同業でトップ

配当金・配当利回り・配当性向（2018年度予想）



(注) 株価・配当利回りは、11月9日の終値から算定

株価の推移(2012.4~2018.11)

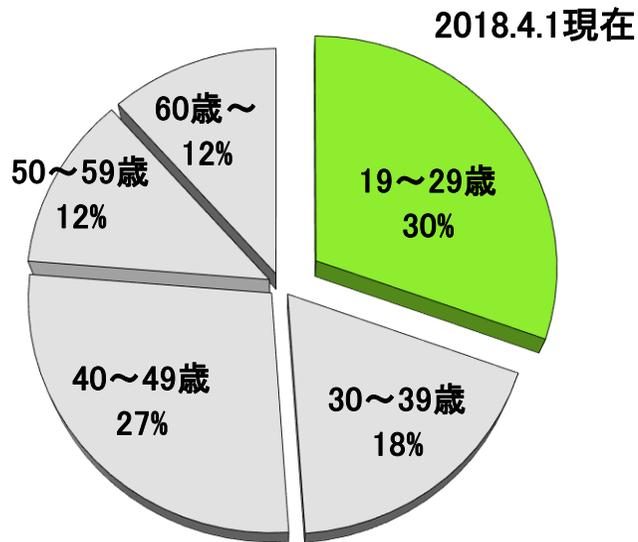


6. その他

定期採用者数

2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度 採用予定
113名	150名	147名	132名	133名	120名

年齢別構成(個別)



有資格者数

資格名	取得者数	
	15年4月	18年10月
電気工事施工管理技士(1.2級)	917名	1,037名
管工事施工管理技士(1.2級)	268名	278名
技術士	34名	54名

30歳未満が3割

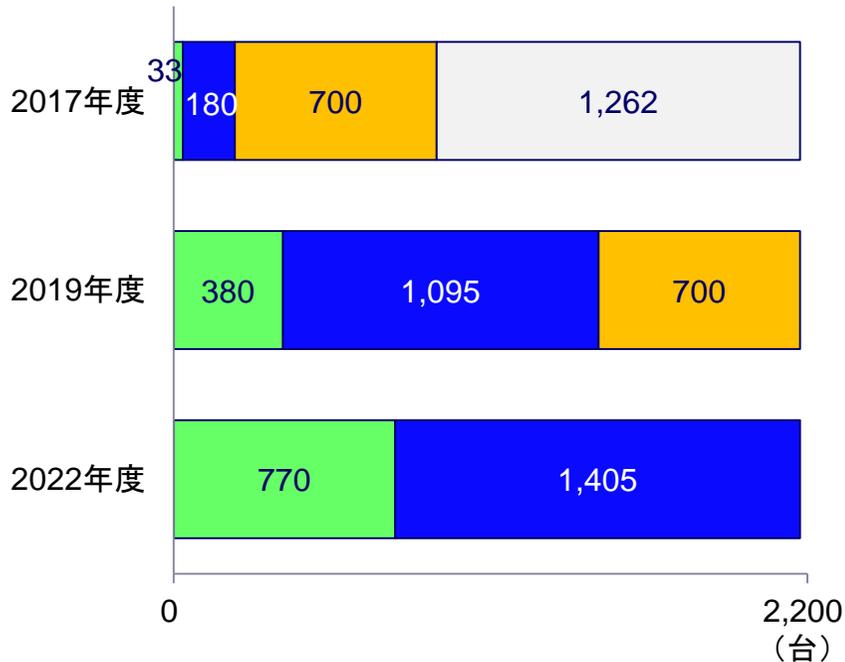
若年社員の成長

将来の施工能力UP

➤ 車両の安全装備（安全サポート・衝突防止補助システム機器等）を積極的に導入

車両の安全装備化計画

- 安全サポートカー
- 衝突防止補助システム機器
- 居眠り運転防止器
- 安全装置未装備車



衝突防止補助システム機器の導入



危険を警告！
事故を防ぐ

➤ 学生等に対して、設備工事業に興味を持ってもらえるような様々な取り組みを実施

インターンシップ(就業体験)

・就職活動前の学生に職場の雰囲気や風土に触れ、将来に向けての職業適性を考える機会の提供として実施



出張授業

・「ひろしまマイスター認定者」の当社社員が、中国地域の工業高校等を訪問し、電気工事に関する技術指導や実演を実施



中電工の仕事見学(理工チャレンジ)

・理工系分野に興味を持つ女子学生に対し、内閣府男女共同参画が進める「理工チャレンジ」の取り組みとして実施



安全実習棟

・現場で起こり得る様々な危険を模擬体験することで、工業高校、協力会社、グループ会社等にも幅広く利用してもらい、安全に関する意識と知識の普及に貢献



農業グループ 2社の概要

会社名	株式会社 ベリーネ
所在地	島根県浜田市
事業内容	いちご・ぶどう観光農園、加工ジャム販売など
設立	2017年4月
出資会社	(株)中電工、(株)サンクラフト(島根県)



会社名	株式会社 中電工ワールドファーム
所在地	広島県広島市（圃場：広島県世羅郡・庄原市他）
事業内容	キャベツの露地栽培など
設立	2015年11月
出資会社	(株)中電工、(有)ワールドファーム(茨城県)



将来見通しに関するご注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 **中電工**

〒730-0855

広島市中区小網町6番12号

TEL: 082-233-9034

FAX: 082-234-8075

E-mail: kikaku@chudenko.co.jp

担当: 企画本部 経営企画部 (IR担当)